

第 1 号様式

(第 1 面)

事業活動脱炭素化取組計画書

(宛先) 川崎市長

郵便番号 210-8577

住 所 川崎市川崎区宮本町 1

氏 名 川崎市上下水道局

上下水道事業管理者 白鳥 滋之

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策等の推進に関する条例第 10 条第 1 項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	川崎市上下水道局		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市 川崎市川崎区宮本町 1		
該当する事業者の要件 及び温室効果ガスの排 出を行う産業、運輸そ の他の部門	<input checked="" type="checkbox"/>	規則第 4 条第 1 号該当事業者	産業 部門
	<input type="checkbox"/>	規則第 4 条第 2 号該当事業者	部門
	<input checked="" type="checkbox"/>	規則第 4 条第 3 号該当事業者	運輸 部門
	<input checked="" type="checkbox"/>	規則第 4 条第 4 号該当事業者	廃棄物 部門
主たる事業種 の業種	大分類	F	電気・ガス・熱供給・水道業
	中分類	36	水道業
主たる事業 の内容	水道水、工業用水の供給並びに汚水の収集、処理及び雨水の排除		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量	28,665 kL
	<input checked="" type="checkbox"/>	自動車の台数	104 台
	<input checked="" type="checkbox"/>	エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量	26,886 t-CO ₂
連絡先	担当部署	担 当 部 署 名	
		所 在 地	
	電話番号		
	F A X 番号		
	メールアドレス		
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計 画 期 間	2025 年度 ～ 2027 年度
事業活動に伴う温室効果ガスの排出の量の削減等を図るための基本方針	別添 指針様式のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減等に向けた組織体制	別添 指針様式のとおり
事業活動に伴う温室効果ガスの排出の量及び当該量の削減に係る事項	別添 指針様式のとおり
エネルギーの使用量及び当該量の削減に係る事項	別添 指針様式のとおり
再生可能エネルギー源の利用及び使用するエネルギーの電化に係る事項	別添 指針様式のとおり
自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の量の削減に係る事項	別添 指針様式のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減等に寄与する技術又は製品の開発等に係る事項	別添 指針様式のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
 3 計画書には、事業活動脱炭素化取組指針に定める資料を添付してください。
 4 ※印の欄は記入しないでください。

1 事業活動に伴う温室効果ガスの排出の量の削減等を図るための基本方針

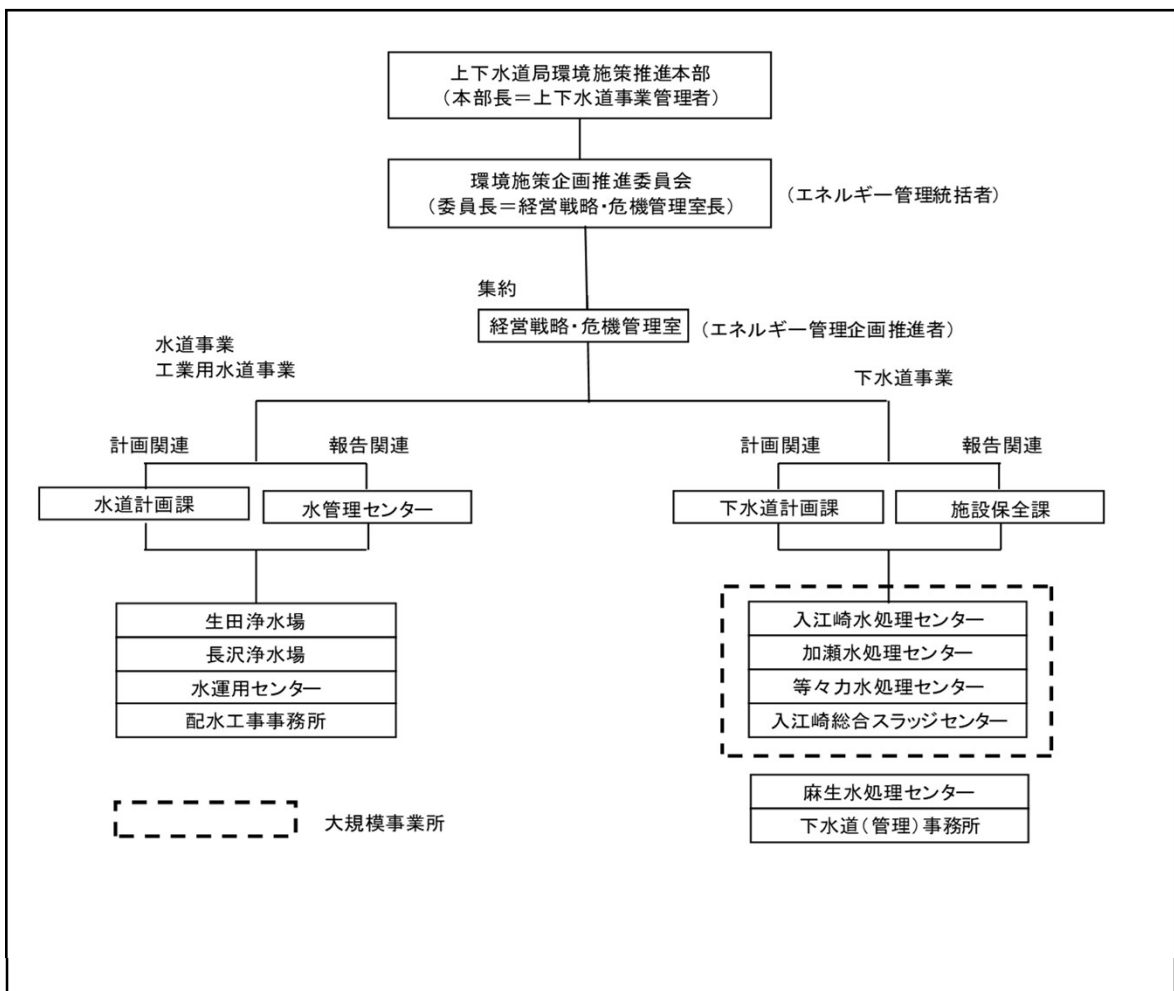
(1) 温室効果ガス排出量の削減等に向けた方針

- 1 高効率型機器の導入
- 2 事務所等の室内温度管理
- 3 LED照明施設の導入
- 4 創エネルギー設備の導入
- 5 主要設備等の保全管理

(2) 削減対策実施状況の適切な進行管理（PDCAサイクル）を行うための方針

各年度の取組状況・結果について、点検・確認を行い、必要に応じてスケジュールの見直しを行うなど、取組内容を適宜修正しながら取組を推進する。

2 温室効果ガスの排出の量の削減等に向けた組織体制



3 事業活動に伴う温室効果ガスの排出の量及び当該量の削減に係る事項

(1) 計画期間の温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量等

ア 基準排出量と目標排出量((基)は基礎排出量を、(調)は調整後排出量を示す。以下同じ。))

		1、2号該当者		3号該当者		4号該当者			
基準	年度	2024	年度	2024	年度	2024	年度		
目標	年度	2027	年度	2027	年度	2027	年度		
基準排出量 (t-CO ₂)	(基)	47,989		(基)	98		(基)	26,886	
	(調)	47,369		(調)	98		(調)	26,886	
目標排出量 (t-CO ₂)	(基)	46,450		(基)	98		(基)	24,931	
	(調)	45,770		(調)	98		(調)	24,931	
削減量 (t-CO ₂)	(基)	1,539		(基)	0		(基)	1,955	
	(調)	1,599		(調)	0		(調)	1,955	
削減率	(基)	3.2 %		(基)	0.0 %		(基)	7.3 %	
	(調)	3.4 %		(調)	0.0 %		(調)	7.3 %	

イ 温室効果ガスの排出の量の実績

			1、2号該当者		3号該当者		4号該当者	
第1年度	(年度)	排出量 (t-CO ₂)	(基)	0		(基)		
		削減量 (t-CO ₂)	(基)			(基)		
		削減率	(基)	%		(基)	%	
第2年度	(年度)	排出量 (t-CO ₂)	(基)	0		(基)		
		削減量 (t-CO ₂)	(基)			(基)		
		削減率	(基)	%		(基)	%	
第3年度	(年度)	排出量 (t-CO ₂)	(基)	0		(基)		
		削減量 (t-CO ₂)	(基)			(基)		
		削減率	(基)	%		(基)	%	

(2) これまでの取組における温室効果ガス排出の量の削減目標等

	1、2号該当者		3号該当者		4号該当者	
比較年度	2013	年度	2013	年度	2013	年度
比較年度排出量 (t-CO ₂)	(基) 71,375 (調)		(基) 186 (調)		(基) 47,208 (調)	
目標排出量 (t-CO ₂)	(基) 46,450 (調)		(基) 98 (調)		(基) 24,931 (調)	
削減率(目標)	(基) 34.9 % (調) 18.1 %		(基) 47.3 % (調) 47.3 %		(基) 47.2 % (調) 47.2 %	
削減率(第1年度)	(基) % (調) %		(基) % (調) %		(基) % (調) %	
削減率(第2年度)	(基) % (調) %		(基) % (調) %		(基) % (調) %	
削減率(第3年度)	(基) % (調) %		(基) % (調) %		(基) % (調) %	

(3) 目標設定に関する説明

水道事業については、各施設の照明をLED照明に更新を行うことで温室効果ガス排出量を削減する。長沢浄水場の工水送水を優先し、生田浄水場の工水送水量を減らすことで、温室効果ガス排出量を削減する。
下水道事業については、太陽光発電設備や廃熱発電設備の導入、焼却施設の高温焼却化・二段燃焼化、省エネ機器の導入により温室効果ガス排出量の削減を目指す。

(4) 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況及び措置の状況等

(計画には、計画期間内に実施する温室効果ガスの排出量の削減に向けた措置の内容を事業活動脱炭素化取組指針の別表第1から6等を参考に記載してください。)

計画	(1) 太陽光発電設備の導入 (2) 廃熱発電設備の導入 (3) 焼却施設の高温焼却化・二段燃焼化 (4) 省エネ機器の導入 (5) LED照明施設の導入 (6) 保守点検による設備の効率低下の防止
第1年度	
第2年度	
第3年度	
計画期間における排出量の増減等についての評価 (第3年度の報告時に記載)	
上記評価を踏まえた改善対策など (第3年度の報告時に記載)	

4 エネルギーの使用量及び当該量の削減に係る事項

(1) エネルギーの使用量に係る原単位等の値(1、2号該当者)

原単位等の活動量		寄与度		原単位等の単位	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度
エネルギー消費原単位等の値	100.0				96.86
活動量の値	—				—
エネルギー消費原単位等の削減率		%	%	%	3.1 %

(2) 温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値(4号該当者)

原単位等の活動量		寄与度		原単位等の単位	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度
排出量原単位等の値	100.00				92.70
活動量の値	—				—
排出量原単位等の削減率		%	%	%	7.3 %

(3) 目標設定に関する説明

各施設内の照明をLED照明に更新を行う。長沢浄水場の工水送水を優先し、生田浄水場の工水送水量を減らすことで、温室効果ガス排出量を削減する。
 下水道事業については、太陽光発電設備や廃熱発電設備、省エネ機器の導入により温室効果ガス排出量の削減を目指す。

(4) 基準年度からの原油換算エネルギー使用量等の推移(1、2号該当者)

ア 事業者単位

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
原油換算エネルギー使用量	28,665 kL	kL	kL	kL
エネルギー起源CO ₂ 排出量	47,989 t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂
事業所の数	178			

イ 事業所単位

基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量 (t-CO ₂)			
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
等々力水処理センター	中原区宮内3-22-1	11,004			
入江崎総合スラッジセンター	川崎区塩浜3-24-12	8,957			
入江崎水処理センター	川崎区塩浜3-17-1	8,776			
加瀬水処理センター	幸区南加瀬4-40-22	4,630			
水道施設(指定工場以外)	川崎区～麻生区(水道)	4,449			
下水道施設(指定工場以外)	川崎区～麻生区(下水)	3,803			

(5) 計画期間のエネルギー消費原単位等の状況及び措置の状況等

(計画には、計画期間内に実施するエネルギー消費原単位の改善、エネルギー使用量の削減等に向けた措置の内容を事業活動脱炭素化取組指針の別表第1から6等を参考に記載してください。)

計画	(1) 太陽光発電設備の導入 (2) 廃熱発電設備の導入 (3) 省エネ機器の導入 (4) LED照明施設の導入 (5) 保守点検による設備の効率低下の防止
第1年度	
第2年度	
第3年度	
計画期間におけるエネルギー消費原単位等についての評価(第3年度の報告時に記載)	
上記評価を踏まえた改善対策など(第3年度の報告時に記載)	

5 再生可能エネルギー源の利用及び使用するエネルギーの電化に係る事項（1、2号該当者）

(1) 再生可能エネルギー源等の導入

ア 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入（基準年度）

種類	設備規模 (kW)	発電量 (kWh/年)	余剰売電量 (kWh/年)	導入（保有）年度
太陽光	2,190	886,338	0	2015年度
風力	0	0	0	
バイオマス (燃料:)	0	0	0	
その他（小水力）	0	47,210	0	2011年度
その他（ ）	0	0	0	
合計	2190	933,548	0	

イ 使用電力の再生可能エネルギー電源比率

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度
電力エネルギー消費量	127,024,388 kWh	kWh	kWh	kWh	121,568,042 kWh
再エネ電源等	1,025,663 kWh	kWh	kWh	kWh	6,224,853 kWh
再エネ電源比率	0.81 %	%	%	%	5.12 %

(2) 電気事業者等から調達する電力の排出係数

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度
排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	0.367				0.367

(3) 使用エネルギーの電化の取組

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度
電化の割合	98.33 %	%	%	%	98.28 %

(4) 目標設定に関する説明

生田浄水場、水道施設（指定工場以外）、工業用水道施設（指定工場以外）については、LED照明の導入により、温室効果ガス排出量の削減を目指す。また、長沢浄水場の工水送水を優先し、生田浄水場の工水送水量を減らすことで、温室効果ガス排出量を削減する。
下水道事業については、太陽光発電設備や廃熱発電設備の導入により、温室効果ガス排出量の削減を目指す。

(5) 計画期間の再生可能エネルギー源等の導入、電気事業者等から調達する電力の温室効果ガス排出係数等の状況

<p>計画</p>	<p>(1) 太陽光発電設備の導入 (2) 廃熱発電設備の導入</p>	
<p>第 1 年度</p>		
<p>第 2 年度</p>		
<p>第 3 年度</p>		
<p>計画期間における再生可能エネルギー源等の導入等の評価 (第 3 年度の報告時に記載)</p>		
<p>上記評価を踏まえた改善対策など (第 3 年度の報告時に記載)</p>		

6 自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の量の削減に係る事項(3号該当者等)

(1) 燃費

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度
燃費(km/L)	別紙参照				別紙参照

(2) 車両の内訳

ア 車両の種別

種別	台数
普通貨物自動車	2 台
小型貨物自動車	49 台
大型バス	0 台
マイクロバス	0 台
乗用自動車	25 台
特種自動車	28 台

イ 対象自動車の内訳

		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度
次世代自動車	電気自動車					
	プラグインハイブリッド自動車					
	ハイブリッド自動車	27台				29台
	燃料電池自動車					
	その他					
上記以外		77台				70台

(3) 乗用車の電気自動車・燃料電池自動車の導入割合

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度
導入割合(%)	0%				0%

(4) 目標設定に関する説明

ガソリン車からハイブリッド車に代替えることにより、温室効果ガス排出量の削減を目指す。令和7年度に1台、令和9年度に1台ハイブリッド車に代替することで、乗用自動車への次世代自動車導入率が100%となる。(軽自動車を除く。)

(5) 計画期間の燃費の向上、次世代自動車導入の状況及び措置の状況等

(計画には、計画期間内に実施する燃費の向上、次世代自動車導入等に向けた措置の内容を事業活動脱炭素化取組指針の別表第5及び6等を参考に記載してください。)

計画	代替時に、乗用車についてはハイブリッド車、乗用車以外の車両については低排出ガス車等の川崎市グリーン購入推進方針に沿った車両を選定し、環境性能に優れた車両を導入する。
第1年度	
第2年度	
第3年度	
計画期間における燃費の向上、次世代自動車導入等の評価 (第3年度の報告時に記載)	
上記評価を踏まえた改善対策など (第3年度の報告時に記載)	

車種別燃費

燃費 (km/L)	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度
ガソリン自動車等 1.4t未満					
ガソリン自動車等 2.2t未満	13.29				13.29
ガソリン自動車等 2.2t以上	9.88				9.86
バス 10t未満					
バス 10t以上					
貨物 3.5t以下かつ1196kg未満					
貨物 3.5t以下かつ1196kg以上	6.66				6.11
貨物 7.5t未満	6.48				6.48
貨物 7.5t以上	1.73				1.73

7 温室効果ガスの排出の量の削減等に寄与する技術又は製品の開発等に係る事項

(1) 全社を含む取組

ア 脱炭素表明・中長期の温室効果ガス削減目標の設定

項目	計画	第1年度	第2年度	第3年度
(ア) 脱炭素に向けた表明の有無				
有無	2050年までの脱炭素化表明有・計画有			
内容	川崎市地球温暖化対策推進基本計画に基づき、脱炭素化社会を実現する。			
(イ) 脱炭素に向けた表明の達成年度の目標				
年度	2050年度	年度	年度	年度
(ウ) 中間目標				
目標	2030年度	年度	年度	年度
	50%削減 (2013)年度比	%削減 ()年度比	%削減 ()年度比	%削減 ()年度比

イ 脱炭素化に資するイノベーションの取組

項目	計画	第1年度	第2年度	第3年度
有無	事業活動や他の者の脱炭素化につながる取組有			
内容	入江崎水処理センターにおける水処理工程からの一酸化二窒素の抑制に関する研究			

ウ 中長期的な視点での温室効果ガスの排出量の削減目標

項目	計画	第1年度	第2年度	第3年度
有無	有			
内容	川崎市地球温暖化対策推進基本計画に基づき、2030年度に市役所排出量を、50%削減する。(2013年度比)			

エ 二酸化炭素を排出しない熱エネルギーの導入

項目	計画	第1年度	第2年度	第3年度
有無	導入なし			
内容				

オ SBT等イニシアチブへの加盟・賛同

項目	計画	第1年度	第2年度	第3年度
SBT	該当なし			
RE100	該当なし			
RE Action	該当なし			
TCFD	該当なし			

カ サプライチェーン全体での削減の取組

項目	計画	第1年度	第2年度	第3年度
有無	記載なし			
内容				

(2) 市内事業所の取組

ア 川崎CNブランドの認定の取得

項目	計画	第1年度	第2年度	第3年度
有無	製品・技術等の利用なし			
認証年度				

イ 川崎メカニズム認証制度の認証の取得

項目	計画	第1年度	第2年度	第3年度
有無	取得なし			
認証年度				

備考 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。

8 地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項（3から7までの事項を除く。）

（各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に（追加実施）と記載してください。）

<p>目標年度までの計画</p>	<p>なし</p>
<p>第1年度</p>	
<p>第2年度</p>	
<p>第3年度</p>	

9 事業者における基準年度からの温室効果ガスの種類ごとの排出量の推移（4号該当者等）

温室効果ガスの種類	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度
	温室効果ガスの量 (t-CO ₂)	温室効果ガスの量 (t-CO ₂)	温室効果ガスの量 (t-CO ₂)	温室効果ガスの量 (t-CO ₂)	温室効果ガスの量 (t-CO ₂)
①非エネルギー起源CO ₂ (②除く)					
②廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源CO ₂					
③CH ₄	5,195				5,197
④N ₂ O	21,691				19,734
⑤HFC					
⑥PFC					
⑦SF ₆					
⑧NF ₃					